



堀尾一郎 ICHIRO HORIO
1945(昭和20年)～

“ガザ・イスラエル・イコンの方舟”

1987年、エジプトを歩き、シナイ半島を北上してシナイ山に登り、イスラエルに入国しました。イエスの足跡を辿り、エルサレム、ガリラヤ湖、死海のほとりでスケッチをしました。

あの頃は、まだ平穏でした。ガザの出来事は目をおおを隠うものがあります。胸がいたみます。人類に“愛”を説いたイエスの生涯を“受胎告知”、“聖母子”、“十字架のイエス”、“十字架降下”としてイコン(聖画像)にしました。

美しい花々や、動物や鳥達といっしょに私の方舟に乗せて描きました。

一日も早い平和の日を祈って・・・

旅のスケッチや油絵、木口木版画、ガラス絵と合わせて見ていただければ幸いです。

- 1945 愛知県一宮市に生まれる
- 1964 二科展入選 現在に至る
- 1967 日本大学芸術学部美術科卒業
- 1975 第24回中部二科展受賞
- 1978 第27回中部二科展外遊賞
- 1980 第65回二科展特選受賞
- 1983 イコン研究のためギリシャ聖山アトス巡礼。以降50カ国を超える国を旅する。
- 1984 聖山アトスへの旅展-現代画廊(東京都) 第69回二科展会友推挙
- 1990 第75回二科展会友賞受賞
- 1997 堀尾一郎ガラス絵展-麻布美術工芸館(東京都)
- 1998 第83回二科展会員推挙
- 1999 チェコ、シチリアの旅展-電気文化会館ギャラリー西(名古屋市)
- 2002 スウェーデン・ゴットランド島の旅展(電気文化会館ギャラリー西)
- 2005 二科・ニューヨーク展出品
- 2006 画業40周年・堀尾一郎自選展-一宮市三岸節子記念美術館(一宮市)
- 2009 堀尾一郎ガラス絵展-ギャラリーa(京都府) 第94回二科展会員賞受賞
- 2012 公益社団法人二科会評議員就任
美しい町・トレビーズ・堀尾一郎スケッチ旅行展-一宮市三岸節子記念美術館(一宮市主催)
- 2014 水と文化と歴史の町イタリア・トリビーズ展-一宮市三岸節子記念美術館(一宮市主催)
- 2019 ルーマニアの旅展(電気文化会館ギャラリー西)
- 2020 ビザンチン・ヘレニズム・トルコの旅展(電気文化会館ギャラリー西)
- 2021 瀬戸市旅行91周年記念特別展「堀尾一郎 絵の旅・祈りの旅展」
- 2022 地球の方舟展(電気文化会館ギャラリー西)
- 2023 歴史の方舟展(電気文化会館ギャラリー西)
- 2024 ロシア・ウクライナ・イコンの方舟展(電気文化会館ギャラリー西)



「ガザ・イスラエル・イコンの方舟」400号ガラス絵



「青春の富士」ガラス絵



「モンサンミッシェル」パステル



「方舟の伝説」木口木版

出品作品

油彩・ガラス絵・水彩・パステル
計60点

アトリエ
〒491-0036 一宮市桜2丁目8-9
TEL (0586) 73-1432

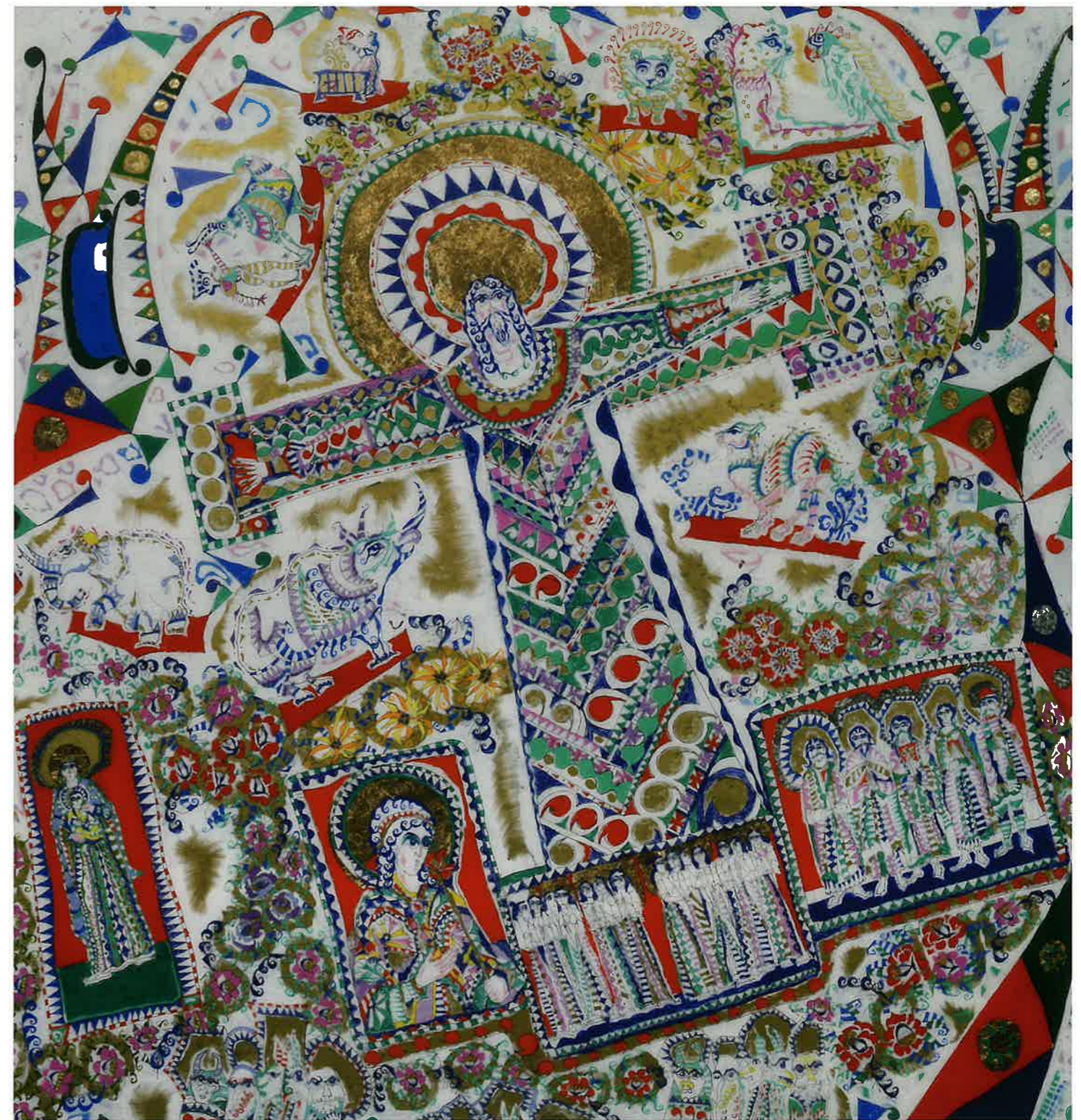
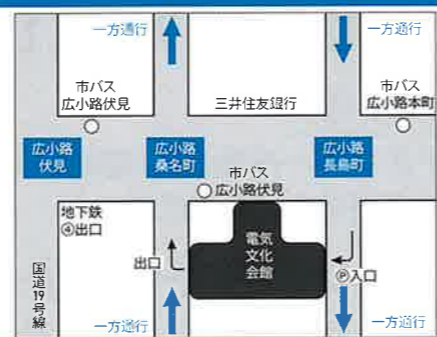
- 公財社団法人・二科会会員
- 日本ペンクラブ会員

交通案内

- 地下鉄でお越しの方
東山線・鶴舞線「伏見」駅 4番出口より東へ徒歩2分
- 車でお越しの方
広小路長島町の信号を南へ30m 右側に駐車場入口あり

・駐車場について
[有料30分170円(税込価格)]

※駐車場入庫可能な車両のサイズ
全長5.05m、全幅1.75m、全高1.55m、総重量1,600kg
全てが上記以内でも、入庫できない場合があります。



十字架のイエス「ガザ・イスラエル・イコンの方舟」400号の一部

堀尾一郎のイコン

「ガザ・イスラエル・イコンの方舟」展

令和7年1月21日(火)～1月26日(日)

開館時間

午前10時～午後6時(最終日は午後4時)
※開催中全日作家在廊

電気文化会館 西ギャラリー

名古屋市中区栄2丁目2-5 TEL 052(204)1133

ギャラリートークとコンサート

「日本文化と砂漠の文化を語る」

令和7年1月25日(土)午後2時～3時30分

- ◆堀尾一郎(画家)
- ◆石田 薫(フルート・オカリナ奏者) ◆平野明美(フルート・篠笛奏者)